

# 令和2年度当初予算案について

令和2年2月25日

## I. 予算編成の特徴

令和2年度予算は、ふるさと寄附収入がない中でもこれまでの行財政改革の取組みを継続しつつ、限られた予算の中で令和元年度からスタートした「第5次泉佐野市総合計画」を計画的に推進していくために、教育環境や住民の生活基盤の整備に重点配分した。

予算の特徴として、借換債に伴う公債費、土地開発公社への短期貸付金など臨時的な要因はある中、各分野で基金活用による事業推進を図るものとした。投資的経費は、継続事業である泉佐野土丸線・熊取駅西地区整備や小中学校のプール整備事業に加え、小中学校体育館・武道場の空調整備などの緊急性の高い事業を予算計上した。

政策経費としては、「子育て・教育」、「活力・賑わい」、「自律・協働・多様性」、「支え合い・福祉・健康」、「安全・防災・環境」、「快適・憩い・生活基盤」などの施策を中心に重点配分した。一方、財政健全化については、初年度となる中期財政運営方針に基づき、引き続き行財政改革に取り組み、地方債残高の減少などにより、財政基盤の安定化を図ることとしたものである。

## II. 予算の規模

(単位:千円)

区分	2年度当初	元年度当初	増減額	増減率
一般会計	53,974,550	51,690,616	2,283,934	4.4%
(繰上償還・借換債除く)	50,864,550	51,452,216	△ 587,666	△ 1.1%
特別会計	25,512,682	30,547,590	△ 5,034,908	△ 16.5%
(繰上償還・借換債除く)	25,512,682	30,217,590	△ 4,704,908	△ 15.6%
事業会計	12,964,822	4,352,544	8,612,278	197.9%
(繰上償還・借換債除く)	12,613,662	4,352,544	8,261,118	189.8%
合計	92,452,054	86,590,750	5,861,304	6.8%
(繰上償還、借換債、繰上充用金除く)	88,990,894	86,022,350	2,968,544	3.5%

■ 一般会計は前年度比22億8,400万円(4.4%)の増で、繰上償還及び借換債を除くと実質的には5億8,800万円(1.1%)の減。なお、前年度肉付け予算(6月補正後)との比較では87億7,100万円(14.0%)の減、繰上償還及び借換債を除くと116億4,300万円(18.6%)の減。

下水道事業は地方公営企業法を適用し、経営状況や資産状況をより正確に把握することで将来の安定的かつ効率的な下水道経営の実現をめざす。

## III. 一般会計の内訳

### 1. 歳入

#### (1) 市税

■ 個人市民税で1億4,000万円、法人市民税2億4,500万円、固定資産税(家屋)で7,700万円増加し、市税全体で4億6,000万円の増(2.2%)

(単位:千円)

区分	2年度当初	元年度当初	増減額	増減率
市民税	7,204,632	6,819,835	384,797	5.6%
うち現年個人	4,982,450	4,842,564	139,886	2.9%
うち現年法人	2,222,182	1,977,271	244,911	12.4%
固定資産税	10,045,203	9,985,055	60,148	0.6%
うち現年土地	3,545,568	3,530,433	15,135	0.4%
うち現年家屋	3,844,896	3,768,264	76,632	2.0%
うち現年償却	2,207,679	2,239,032	△ 31,353	△ 1.4%
市たばこ税	1,848,246	1,872,160	△ 23,914	△ 1.3%
空港連絡橋利用税	449,354	427,097	22,257	5.2%
その他	1,803,428	1,786,523	16,905	0.9%
市税合計	21,350,863	20,890,670	460,193	2.2%
(うち空港関連税収)	5,223,687	5,202,800	20,887	0.4%

ヒーク時(H9) H9-R2比較  
21,988,621 97.1%  
7,709,946 67.8%

## (2) 地方譲与税等一般財源

■ 地方消費税交付金は税率引上げの影響により増、地方交付税は微減と見込む  
 法人事業税交付金は税制改正による法人課税の見直しで、令和2年度より新たに交付

(単位:千円)

区分	2年度当初	元年度当初	増減額	増減率
地方消費税交付金	2,333,700	1,949,700	384,000	19.7%
地方交付税(普通・特別)	1,637,000	1,643,000	△ 6,000	△ 0.4%
法人事業税交付金	194,000	0	194,000	皆増

## (3) 繰入金

■ 教育振興基金繰入金で7億8,600万円増、公共用地先行取得事業特別会計繰入金で5億4,500万円  
 皆増の反面、公共施設整備等基金で29億3,500万円減で前年度比13億9,900万円(19.3%)の減

(単位:千円)

区分	2年度当初	元年度当初	増減額	増減率
公共施設整備等基金繰入	2,238,051	5,172,580	△ 2,934,529	△ 56.7%
減債基金繰入	210,000	238,400	△ 28,400	△ 11.9%
教育振興基金繰入	1,739,760	953,398	786,362	82.5%
公共用地先行取得 事業特別会計繰入	544,627	0	544,627	皆増
公園等整備基金繰入	251,654	53,740	197,914	368.3%
その他	847,939	812,585	35,354	4.4%
計	5,832,031	7,230,703	△ 1,398,672	△ 19.3%

## 2.歳出

## (1) 性質別内訳

(単位:千円)

区分	2年度当初	元年度当初	増減額	増減率
義務的経費	26,041,232	22,113,572	3,927,660	17.8%
人件費	6,052,601	5,586,248	466,353	8.3%
公債費	7,743,210	5,006,567	2,736,643	54.7%
扶助費	12,245,421	11,520,757	724,664	6.3%
普通建設事業費	4,837,433	4,274,457	562,976	13.2%
補助	3,057,080	2,580,726	476,354	18.5%
単独	1,780,353	1,693,731	86,622	5.1%
一般施策経費	23,095,885	25,302,587	△ 2,206,702	△ 8.7%
補助費等	7,121,658	6,968,070	153,588	2.2%
繰出金	4,432,532	6,272,634	△ 1,840,102	△ 29.3%
物件費	6,899,854	7,581,961	△ 682,107	△ 9.0%
積立金	806,640	3,153,525	△ 2,346,885	△ 74.4%
貸付金	3,211,000	1,020,000	2,191,000	214.8%
その他	624,201	306,397	317,804	103.7%
合計	53,974,550	51,690,616	2,283,934	4.4%

## (2) 歳出の主なもの

## あ) 人件費

- 条例に基づく削減期間終了、会計年度任用職員制度導入、定期昇給及び人事院勧告により一般職給料、期末勤勉手当及び委員等報酬がそれぞれ増により、全体では4億6,600万円(8.3%)の増  
また、普通会計の職員数は、権限移譲に伴う増などで増加となっているが、ピーク時のH9.4.1からは522人(51%)の減少

普通会計職員数			(人)	
区分	H30.4.1	H31.4.1	R2.4.1 予定	ピーク時(H9)
人数	470	486	495	1,017

## い) 公債費

- 元利償還(1億6,300万円)減の反面、借換債(29億円)皆増により、前年度比27億3,700万円(54.7%)の増

(単位:千円)

区分	2年度当初	元年度当初	増減額	増減率
公債費	7,743,210	5,006,567	2,736,643	54.7%

## う) 扶助費

- 幼児教育無償化による民間保育所対策事業(3億4,900万円)、幼稚園利用助成事業(9,600万円)、障害者施設入所等支援事業など障害者に係る扶助費で3億6,800万円増により、前年度比7億2,500万円(6.3%)の増

(単位:千円)

区分	2年度当初	元年度当初	増減額	増減率
扶助費	12,245,421	11,520,757	724,664	6.3%

## え) 普通建設事業費

- 長南小学校整備事業(3億9,900万円皆減)、上之郷コミュニティセンター整備事業(2億7,200万円皆減)の反面、泉佐野土丸線整備事業(5億6,900万円増)、熊取駅西地区整備事業(3億6,800万円増)、小中学校空調整備事業(3億8,700万円増)などにより、前年度比5億6,300万円(13.2%)の増

(単位:千円)

区分	2年度当初	元年度当初	増減額	増減率
普通建設事業費	4,837,433	4,274,457	562,976	13.2%

## お) 補助費等

- ふるさと応援寄附金事業(13億5,500万円減)の反面、法適化により下水道事業会計繰出が補助費等となり(14億3,500万円皆増)、民間保育所対策事業(8,400万円増)などにより前年度比1億5,400万円(2.2%)の増

(単位:千円)

区分	2年度当初	元年度当初	増減額	増減率
ふるさと応援寄附金事業	535,693	1,890,908	△ 1,355,215	△ 71.7%
下水道事業会計繰出	1,434,728	0	1,434,728	皆増
民間保育所対策事業	376,526	292,676	83,850	28.6%
その他	4,774,711	4,784,486	△ 9,775	△ 0.2%
合計	7,121,658	6,968,070	153,588	2.2%

か) 繰出金

■ 介護保険事業特別会計で増加の反面、法適化による下水道事業会計の皆減、公園整備完了によるりんくう公園事業特別会計の減少により、前年度比18億4,000万円(29.3%)の減

(単位:千円)

区分	2年度当初	元年度当初	増減額	増減率
介護会計	1,478,309	1,370,121	108,188	7.9%
国保会計	1,183,417	1,158,688	24,729	2.1%
後期高齢者医療会計	1,489,674	1,481,564	8,110	0.5%
公共用地先行取得会計	186,998	184,347	2,651	1.4%
下水道会計	0	1,674,025	△ 1,674,025	皆減
りんくう公園会計	94,134	403,889	△ 309,755	△ 76.7%
合計	4,432,532	6,272,634	△ 1,840,102	△ 29.3%

き) 物件費

■ 小中学校管理運営事業で8,000万円増となる反面、ふるさと応援寄附金事業で6億9,800万円、小中学校介助事業で会計年度任用職員制度により賃金が人件費となり1億1,800万円減などで前年度比6億8,200万円(9.0%)の減

(単位:千円)

区分	2年度当初	元年度当初	増減額	増減率
物件費	6,899,854	7,581,961	△ 682,107	△ 9.0%

く) 積立金

■ 公共用地先行取得事業特別会計からの繰入相当額の減債基金への積立で5億4,500万円増となる反面、ふるさと応援寄附の積立28億円皆減など前年度比23億4,700万円(74.4%)の減

(単位:千円)

区分	2年度当初	元年度当初	増減額	増減率
積立金	806,640	3,153,525	△ 2,346,885	△ 74.4%

け) 貸付金

■ 市土地開発公社への短期貸付金19億9,100万円皆増、地方独立行政法人りんくう総合医療センターへの短期貸付金2億円増、前年度比21億9,100万円(214.8%)の増

(単位:千円)

区分	2年度当初	元年度当初	増減額	増減率
貸付金	3,211,000	1,020,000	2,191,000	214.8%

3. 地方債現在高(普通会計+病院分含む)の推移

■ 普通建設事業に係る新規発行分の減によりR元年度11億6,300万円、R2年度15億5,800万円減少

(単位:百万円)

30年度末	R1発行	R1償還	R1年度末見込	R2発行	R2償還	R2年度末見込
72,426	4,548	5,711	71,263	7,105	8,663	69,705

4. 基金残高の推移

■ 当初予算では、繰上償還のため減債基金、財源手立てとして公共施設整備等基金、教育振興基金等からあわせて52億3,700万円を取崩

(単位:百万円)

(当初予算後)

区分	30年度末	R1年度末見込	R2年度末見込
基金残高	28,719	16,899	12,468

## 令和2年度の主な施策事業

### ○「子育て・教育」

- ① 学校プール・体育館等空調・中学校グラウンド照明整備
- |                              |            |
|------------------------------|------------|
| 1 学校プール整備事業                  | 13億2,600万円 |
| 末広小学校プール                     | 2億6,700万円  |
| 第三小学校プール                     | 1億7,300万円  |
| 上之郷小学校プール                    | 3億2,900万円  |
| 日新小学校プール                     | 2億7,200万円  |
| 第三中学校プール                     | 2億8,500万円  |
| 第一小学校プール(市営プール)              | 1,900万円    |
| 2 小・中学校体育館・武道場に空調を整備(R1～R3)  | 4億1,400万円  |
| 避難所の役割も担う体育館・武道場に空調整備を行うもの   |            |
| 小学校空調整備事業                    | 2億2,500万円  |
| 中学校空調整備事業                    | 1億8,900万円  |
| 3 中学校グラウンドに夜間照明を整備(R2～R6各1校) |            |
| 佐野中学校                        | 7,400万円    |
- ② 生徒指導強化等のため全5中学校に市費講師各1名配置 2,700万円  
生徒指導及び小中一貫教育に向けた小中連携の充実・強化のため、全5中学校に市費講師各1名を配置する経費
- ③ 小・中学校等へのスクールカウンセラー(臨床心理士)派遣拡充 90万円  
いじめや不登校の未然防止・早期発見・早期解決に向けた体制の強化を図るため、各中学校区に1名のスクールソーシャルワーカーの配置に加え、スクールカウンセラーの派遣を拡充する経費
- ④ ALT(外国語指導助手)を2名増員 700万円  
今年度から必修化される小学校の外国語活動及び外国語科について、ALT(外国語指導助手)を2名増員し、各中学校区に1名の5名体制とする経費
- ⑤ 小学校アイススケート体験学習の実施 500万円  
昨年12月本市りんくうタウンにオープンした「関空アイスアリーナ」において、市内の小学生を対象にアイススケート体験学習を実施するもの

### ○「活力・賑わい」

- ① 地方創生推進交付金活用事業 2億2,400万円
- |  |         |
|--|---------|
| 1 関空立国デスティネーション化推進事業   | 5,900万円 |
| インバウンドをはじめとする関空利用者の目的地(Destination)化を目指した取り組みと、本市と提携している近隣都市や地方都市との観光ハブ化を目指す |         |
| 2 エリアマネジメント活動推進事業  | 8,500万円 |
| 今ある街並みを活かした中心市街地の活性化の推進と、起業支援を通じた女性等の社会進出のサポートの実施                            |         |
| 3 (仮称)りんくう文化堂建設事業  | 8,000万円 |
| 「りんくう公園」内において、外国人観光客や地元住民が交流し刺激し合える場所づくりの一環として、野外文化音楽堂を整備                    |         |
| 設計・デザインビルド発注支援業務委託費、建設工事費(R3完成)  |         |
- ② 日本遺産日根荘推進協議会補助 2,700万円  
令和元年5月認定の日本遺産「旅引付と二枚の絵図が伝えるまち-中世日根荘の風景-」に関する整備として「歴史館いずみさの」のガイダンスセンター化、大木地区の公衆トイレ設置経費など

- ③ 東京オリンピック聖火リレー実施 1,600万円  
令和2年4月15日に本市を通過する東京オリンピック聖火リレーを安全に実施するための沿道警備等の経費
- ④ 東京オリンピック・パラリンピックに向けたホストタウン事業 2,700万円  
東京オリンピック・パラリンピックに向けた交流事業として、モンゴル国、ウガンダ共和国選手団事前合宿受入れ等に要する経費
- ⑤ (仮称)外国就労者受入サポートセンターの設置 1,870万円  
人手不足が深刻化する業種の持続した経済活動の支援のため、中心市街地の空き地を活用した民間資金の導入による施設設置に向け、民間事業者との対話型による市場調査等を実施
- ⑥ 「いずみさの第九コンサート」開催 200万円  
令和2年12月にエブノ泉の森ホールにおいて一般公募80名で編成する合唱メンバーと、泉佐野市少年少女合唱団、泉佐野市民オーケストラ、泉の森ハーモニー(泉佐野市文化振興財団の合唱団)の共演により開催

### ○「自律・協働・多様性」

- ① 町会館の新築補助、災害ごみ仮置き場の舗装補助 2,200万円  
東羽倉崎町会館の新築補助 1,000万円  
災害時に発生するガレキなどの仮置き場として指定した町会館敷地などを舗装するための補助5か所予定 1,200万円
- ② 民間団体の青パトにドライブレコーダー設置補助 20万円  
地域の安全・安心を確保するため、民間協力団体が青色パトロールカーにドライブレコーダーを設置する場合、上限を3万円として設置費用を補助
- ③ 通学路防犯カメラ設置事業 260万円  
市内13小学校区の通学路への防犯カメラの設置(新設13基、更新13基)

### ○「支え合い・福祉・健康」

- ① 一般介護予防事業の強化(介護特会) 5,100万円  
地域包括ケアシステムの深化・推進事業の一つとして、一般介護予防事業の強化を図るための費用  
音楽介護予防教室 泉佐野元気塾 4,600万円  
ポールを使った姿勢改善のための健康寿命ウォーキング 500万円
- ② 全世代型・全対象型包括支援センターの設置推進 2億円  
生活圏域である中学校区毎に地域型包括支援センターの設置を進め、市民にとって身近で分かりやすい相談窓口及び相談支援体制の整備を図るための委託経費
- ③ 乳児を対象にロタウイルス定期接種を実施 1,500万円  
令和2年10月1日から予防接種法に基づく定期接種に追加されるロタウイルスワクチン予防接種経費

### ○「安全・防災・環境」

- ① 消防施設整備事業(消防団) 1億800万円  
老朽化した消防団南中分団車庫の建設工事(平屋建、214㎡)  
今後起こりうる南海トラフ地震に備えるため物資の保管を行う防災備蓄倉庫を併設
- ② 消防機材整備事業(消防団)・車両購入事業(消防団) 400万円  
消防団への活動用資機材(資機材搬送するための軽ダンプ車1台、小型可搬ポンプ1台)の購入

- ③ 浸水対策ポンプ設置・緊急排水ポンプユニットの配置 5,100万円  
 平成26年の台風19号による浸水被害対策として鶴原地区へ浸水対策ポンプを2台設置  
4,200万円  
 迅速かつ機動的な水防作業を可能とする超軽量緊急排水ポンプユニット 1台の配置  
900万円

○「快適・憩い・生活基盤」

- ① 熊取駅西地区整備事業 7億7,800万円  
 JR熊取駅西側の本市域内地区を市街化区域に編入し、優良な住宅環境の形成を推進  
 道路・橋梁整備工事等経費
- ② 泉佐野土丸線整備事業 6億6,100万円  
 都市計画道路泉佐野土丸線の整備を行うもの(R8完成予定)  
 公共用地先行取得事業特別会計の買収用地を一般会計が買い戻す経費
- ③ 末広公園整備(駐車場、バックネット、ナイター照明LED化) 1億3,300万円  
 グラウンドナイター照明設備のLED化(H29～R3) 2,100万円  
 バックネットやダッグアウト等運動施設の改修 4,100万円  
 府営羽倉崎住宅跡地に公園駐車場を整備 7,100万円
- ④ 新町広場テニスコート整備 9,800万円  
 新町広場にテニスコート(4面)整備をするための設計業務及び整備工事費
- ⑤ 住宅総合助成事業 9,600万円  
 平成30年台風21号により被災した住宅除却及び改修費用の一部助成を令和2年9月末まで延長する  
 被災住宅改修工事支援金:工事費の1/2、最大10万円
- ⑥ 鶴原団地住宅(8～15棟)建替事業 1億1,400万円  
 昭和49年(1974年)に建設された、耐震性が低い鶴原団地住宅について建替(建設予定戸数54戸)  
 地質調査、基本設計及び実施設計経費
- ⑦ 上田ヶ丘団地住宅(1～11棟)建替事業 5,300万円  
 昭和39年(1964年)～昭和47年(1972年)に建設された、耐震性が低く、浴室の無い上田ヶ丘団地住宅  
 について建替(建設予定戸数66戸)  
 地質調査、文化財調査、基本設計及び実施設計経費
- ⑧ 泉佐野駅前での早朝移動図書館運営 100万円  
 幅広い市民の読書活動の推進と利便性の向上を図るため、令和2年4月より、毎月第1・第3木曜日の  
 午前6時45分から午前8時までの間、泉佐野駅前ロータリーに移動図書館(いちよう号)を設置し、図書  
 の貸出等のサービスを試行するもの。併せて、泉佐野駅構内に図書返却ポストを設置